



すべての子供たちのために！！



## 富士見丘小学校の特別支援教育

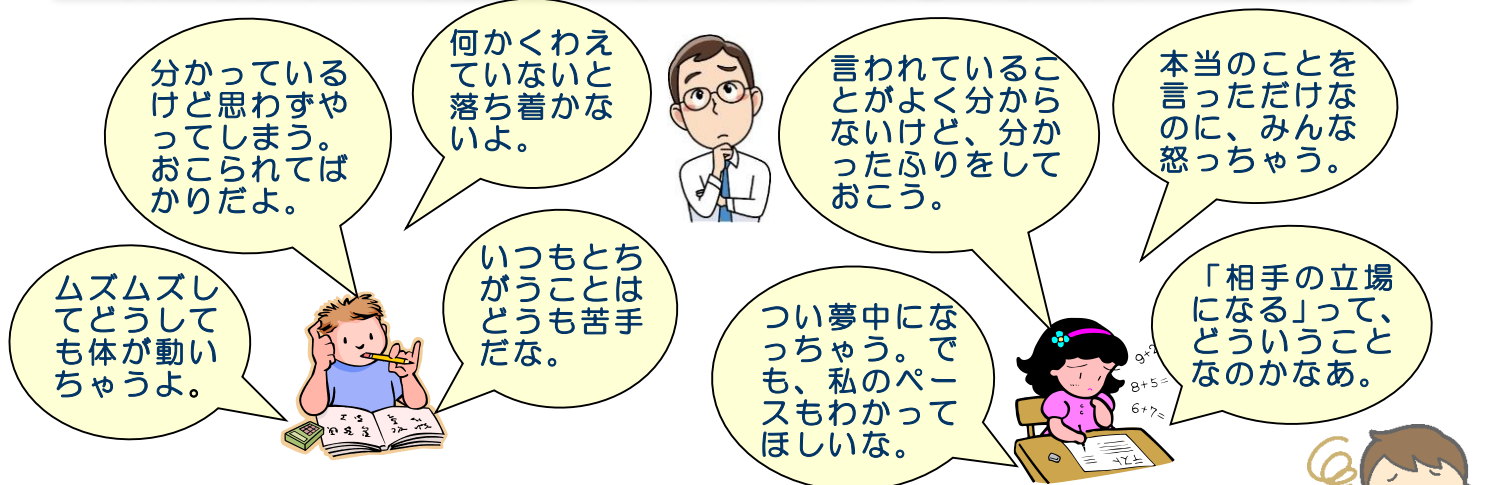
私たち教職員にとって、すべて児童が掛け替えのない『特別な存在』です。児童理解を根底に、一人一人に応じた「特別な教育」、「特別な支援」を大切にしています。特別支援教育は、本校の根幹をなすものであり、学校はもとより、家庭・地域・関係機関等が、一人一人の子供たちを共に育てていきたいと願っています。

夏休みを前に、お手元の本校のリーフレット「富士見丘小学校 特別支援教育」を今一度ご確認ください、ご心配事などがあれば、遠慮なくお声掛けください。



### Question 一見、自分勝手、我がままに見えますが…

■ 支援を求めている子供は、心の中でこんな言葉をつぶやいています。



■ よく見てみると、このような特徴が浮かび上がります。

- 感情や行動のコントロールが難しい
- こだわりが強く、新しい経験を受け入れにくい
- 自己中心的、わがままに見える
- ことばに表されない意図や場の雰囲気を読み取るのが難しい

これは、ご家庭の教育やしつけの問題ではありません

Answer 支援を始めると必ず子供は変わります！

## Step 1 子供の様子を丁寧にみることから始めます

一斉指導の中では学習や生活、友達との関わりがうまくいかない子供がいます。このような様子が見られる子供には、教室の中での一斉指導を窮屈に感じ、全体の指示についていけなかったり、席を離れたり、友達に手を出したりしてしまうことがあります。その時に教員は、「どうしてかな?」「何に困っているのかな?」と、子供が出している様々なサインへの気付きを大切に、校内で情報を交流しながら様子を丁寧にみることから始めています。



## 複数の視点で子供を見ていきます

サインを見逃さない

### 教員の気付き

- 黒板の文字を写す時になると手が止まってしまうのはなぜかな。
- 書くのに他の子より必要以上に時間がかかるのはどうしてだろう。

### 丁寧な観察

どんな時に、どんなことで困るのか、じっくり様子を見て記録してみよう!

### 理解と手立ての例

- 視力に問題はないだろうか。座席を前にして大きな文字で板書してみよう。
- 書く量や時間を調整し、字の形については幅をもたせてみることにしよう。



## 複数の専門的な視点を加えて相談します

特別支援教育コーディネーター

スクールカウンセラー

特別支援教室専門員

巡回臨床心理士

スクールソーシャルワーカー

大空教室指導員

さくら学級・きこえとことばの教室の教員

このように、心理や福祉の専門家を加えて、「いつ」「どこで」「どのような時」「どんな課題が起こるか」という視点で子供の様子を見て、子供の困り感や課題となるつまずき、困難さなどを具体的に把握することに努めています。

特に低学年では、「生活習慣が身に付いていない」「しつけがよくない」などと、本当に特別な支援を求めるサインを見逃してしまいがちです。学年が上がるにつれて極端に学習が遅れたり、友達との関係がこじれて、登校を渋ったりするようなことにもなりかねません。学校として、できるだけ早く子供の出すサインに気付くことを大切にしています。

## Step 2 学校と家庭の「関係づくり」が支援体制の要です

大切なのは、子供が学校生活で感じている「困り感」や「困難さ」を解消する手立てを具体化することです。そのためには、学校での気付きと家庭での気付きや心配などを相互に交流させて、まずは、一緒に考えていく関係を作る必要があります。

学校と家庭、つまりその子供に関わる大人が「その子のために」という意識で相談し合える関係が無ければ、「困り感」や「困難さ」を改善する取組は始まりません。

気がかりな時は

気軽に相談してみましょ

いつでも

# Step 3 その子に応じた教育支援を考えます

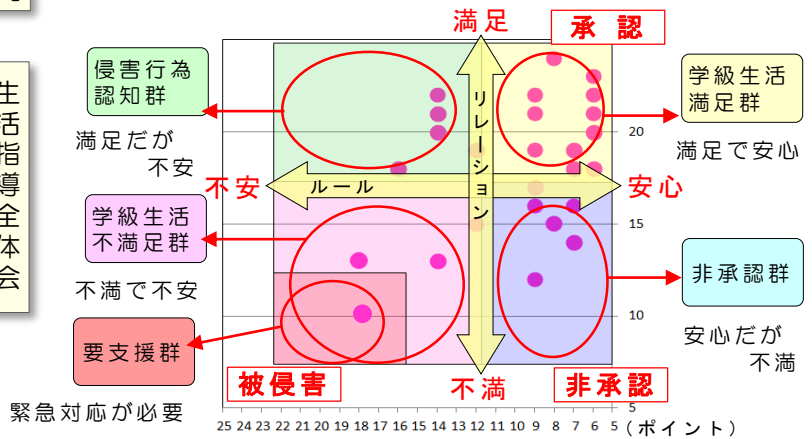
## 関係者が継続的に関わる支援



## 客観的な調査法を用いた児童理解

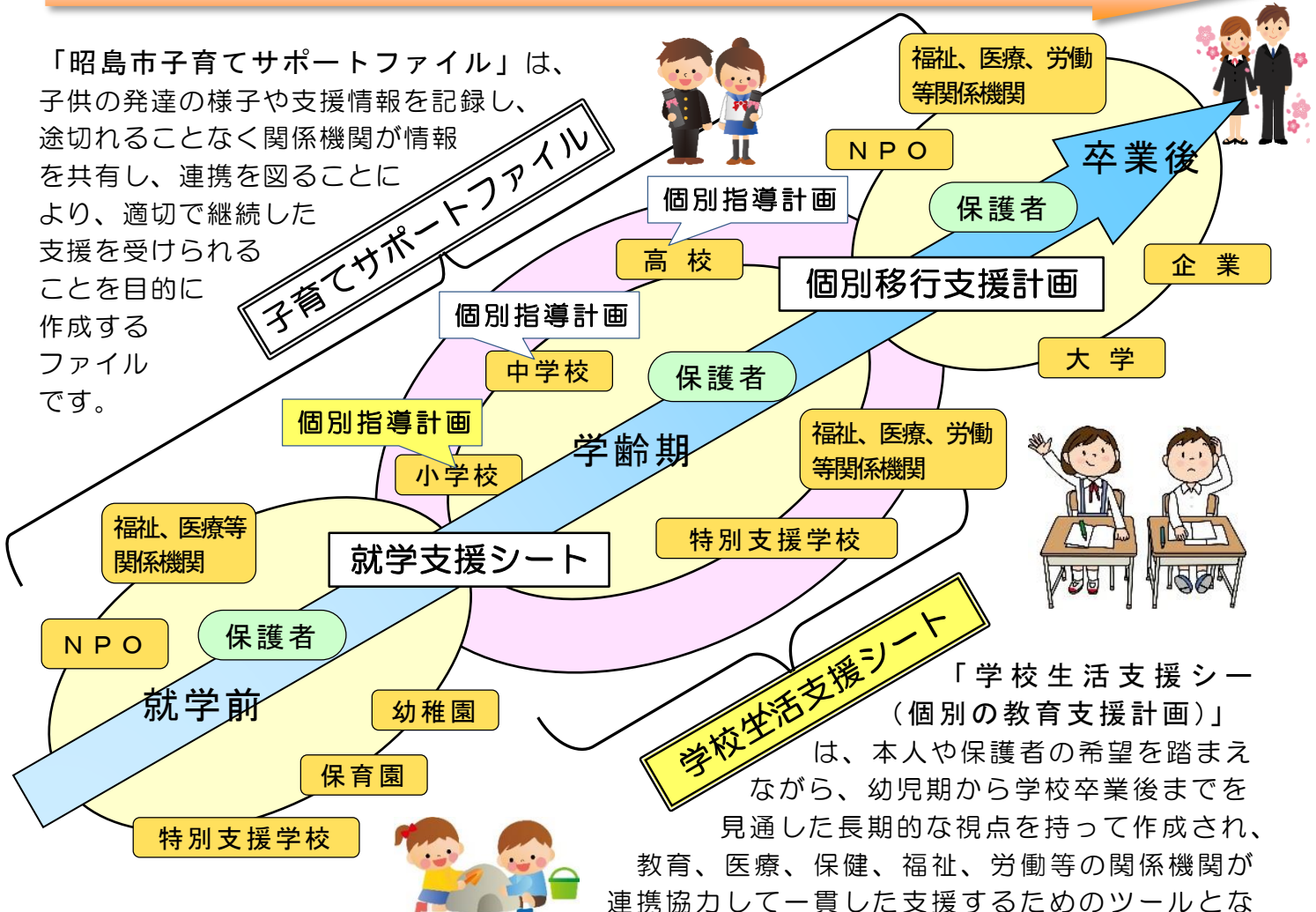
### 【楽しい学校生活を送るためのアンケートQ-U】

「学校生活意欲」と「学級満足度」の2つの尺度で構成する学級診断アセスメントです。下図の●が児童一人一人を表します。個と集団との関係性から、児童理解を深めています。



# Step 4 個別の教育支援計画 ~子供を生涯に渡って支援~

「昭島市子育てサポートファイル」は、子供の発達の様子や支援情報を記録し、途切れることなく関係機関が情報を共有し、連携を図ることで、適切で継続した支援を受けられることを目的に作成するファイルです。



「学校生活支援シート（個別の教育支援計画）」は、本人や保護者の希望を踏まえながら、幼児期から学校卒業後までを見通した長期的な視点を持って作成され、教育、医療、保健、福祉、労働等の関係機関が連携協力して一貫した支援するためのツールとなるものです。保護者とともに作成します。



7月の生活目標  
「物を大切にしよう」

7月の保健目標  
「こまめに水を飲みましょう」

<7月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
			1	2 保護者会(1,3,5年)	3	4
5 ふじみをよくする運動集会 保護者会(2,4,6年)さ	6	7 特別時程 ふじみをよくする運動集会 4時間授業 定時退勤日	8	9 なわとび集会 ふじみ寺子屋⑨	10 土曜補習(中止)	11 まん延防止措置 (解除予定)
12 校長講話	13	14 避難訓練 クラブ活動 定時退勤日	15 6年生振休 自殺予防教室(5年)	16	17 日光移動教室(始) 丸池清掃	18
19 日光移動教室(終) 着衣泳(5年) 水泳指導/給食(終) 大掃除	20 終業式	21 夏季休業(始) ふじみ寺子屋① 個人面談①	22 (祝)海の日	23 (祝)スポーツの日	24	25
26 ふじみ寺子屋② 個人面談②	27 ふじみ寺子屋③ 個人面談③	28 ふじみ寺子屋④ 個人面談④	29 ふじみ寺子屋⑤ 個人面談⑤	30 ふじみ寺子屋⑥ 個人面談⑥	31	8/1

※まん延防止措置がとられている間は、土曜補習は開催いたしません。

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、**予定が変更になる場合がございます**。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしくお願いたします。

個人面談について

7月21日(水)～7月30日(金)は、個人面談を設定しております。今年度は、6日間の設定となっております。後日、各ご家庭の都合を伺う手紙を配布いたしますが、期間内に全家庭が実施できるよう、日程調整にご配慮いただくと助かります。よろしくお願いたします。

学校閉庁日について

8月10日(火)～8月13日(金)の期間、富士見丘小学校は、学校閉庁日となります。休日と同様の対応となりますので、学校には管理員しかない状態となります。

教員の働き方改革の一環としての取組です。この期間は、教員が不在となりますが、ご了承ください。

始業式について

2学期始業式は、8月27日(金)となります。給食開始は、30日(月)からとなります。

持ち物は、学年便り等で確認してください。

元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。